

2024年度 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 社長および役員は、輸送の安全確保が当社の事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全確保に主導的な役割を果たします。
- (2) 社長および役員は、現場における安全に関する声を真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分踏まえつつ、従業員に対し輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底させます。
- (3) 当社は、輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施し、安全対策を不断に見直し、全従業員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全の向上に努めます。
- (4) 輸送の安全に関する情報については、ホームページを活用して積極的に、公開いたします。

2024年度 安全目標

- (1) 人身事故 **ゼロ**
- (2) 車内事故 **ゼロ**
- (3) 重大事故 **ゼロ**
- (4) 有責事故の**半減**
- (5) 法令遵守

千歳相互観光バス株式会社

代表取締役社長 鈴木 隆之

2024年度 輸送の安全に関する基本方針と安全目標に基づく取組み計画

区分	具体的な取組み項目
安全教育と安全運行に関する取組み	警察署や損保会社等と連携した安全教育の実施（年2回程度） ・提携損保会社から講師を招き、危険予知トレーニングを実施 ・厚別警察署と千歳警察署に講師を依頼し、安全講話の実施
	消防署に講師を依頼し、心臓マッサージやAEDの救急救命に関する実技講習の実施
	役員による定期的な営業所への安全巡回の実施及び従業員との意見交換の実施
	NASVAによる適性診断の定期的な受診
	デジタコ記録に基づく法定速度遵守状況の定期的な把握と指導
	運転記録証明書の取得
	第二種大型免許取得に当たり全額助成措置の継続
安心輸送に関する設備充実の取組み	新型大型観光バスの購入
	老朽化による車両の更新
事故惹起者や高齢運転者等の指導	事故惹起者に対する適性診断（カウンセリング付き診断の実施） 65歳以上の高齢運転者に対する添乗研修及び適正診断の実施
健診体制の充実強化による事故防止	全従業員の定期健診実施 SAS無呼吸症候群健診、脳疾患、呼吸器疾患、心臓疾患検査等の実施、ストレスチェックの実施
その他取組み内容	自社のホームページで輸送の安全に関する基本方針や安全目標、達成状況などを公開
	北海道バス協会や自治体主催による合同企業説明会への参加

2024年度 輸送の安全に関する予算

区分 主な内容	予算額
	(単位：千円)
1 教育・訓練・監査に関する費用 運転適性診断・各種資格取得費用・安全、衛生、接遇講習費用 社内監査経費など	2,455
2 健康に関する費用 従業員健康診断・SAS睡眠時無呼吸症候群検査・脳ドック 薬物検査・ストレスチェックなど	1,617
3 車両購入・車両改修に関する費用 車両購入費・車両の整備、改修の費用	62,870
4 車載機器・運行支援設備に関する費用 新紙幣対応両替機・新型デジタコ・トライブレコダー・ 運行支援システム・勤怠・日報・スピード等管理等機器費用	3,570
5 構内・整備施設・停留所等に関する費用 構内・待合所・整備工場・停留所等の整備、更新費用	1,100
合計	71,612

輸送の安全に関する取組計画の達成状況

(2023 年度達成状況および 2024 年度取組計画)

区 分	具体的な取組項目	取組の達成状況	マネジメントレビュー (是正・改善)
安全教育と安全運行に関する取組	保険会社と連携した安全教育の実施	2023 年 4 月実施済み	継続して実施予定
	救急救命講座の開催	未達成	2024 年度 11 月に実施予定
	役員による安全巡回と同乗指導の実施	未達成	定期的な安全巡回を実施予定
	自社・他社の事故例や警察からの事故例を掲示	掲示済み	継続して実施
	デジタコ・ドライブレコーダー記録計に基づく法定速度遵守状況と運転状態の把握	随時チェックし、必要に応じて乗務員を指導済	定期的なチェックを行い安全指導を強化
	記録管理付きアルコールチェッカーの厳格な運用	アルコールが検知された者については、当日の乗務を停止	新型アルコールチェッカーの導入 2023 年 5 月導入済 新型デジタコ、ドラレコの導入 2024 年 3 月導入済
終業点呼時における運転者からの改善情報の提供	随時、提供を受けている。	記録化し、他の乗務員に周知徹底	
区 分	具体的な取組項目	取組の達成状況	マネジメントレビュー (是正・改善)

安全輸送に関する設備充実の取組	デジタコによる省エネ運転のさらなる励行	デジタコ記録に基づいてアイドリングの短縮等を指導	継続して実施
	衝撃軽減措置や横滑り防止、居眠り運転防止付きの新型観光バスを導入	本年度の導入は見送った	新型大型観光バス導入予定
事故多発者や高齢運転者等への指導	大きな事故を引き起こした者や事故多発者に対する適性診断の実施	適性診断を受診させるとともに、その結果に基づいて必要な指導教育を実施	継続して実施
	高齢運転者に対する研修と適性診断の実施	実施済み	継続して実施
健診体制の充実強化による事故防止	脳MRI検査等の実施による脳疾患・呼吸器疾患・心臓疾患・睡眠時無呼吸症候群の早期発見し早期治療	未実施	本年度は睡眠時無呼吸症候群の検査を再開 脳MRI検査に関しては、早期の導入を目指して準備を進める
その他取組内容の公表など	ホームページで安全に関する基本方針や安全目標、取組の達成状況などを公表	未更新	更新予定
	運輸安全マネジメントの評価項目を取り入れた勤務評価の継続実施	未達成	本年度再検討

自動車事故報告規則第2条（重大事故）に規定する事故件数の状況は、次のとおりです。

自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

区 分	2022 年事故件数	2023 年事故件数
正面衝突又は追突	0件	0件
後退時衝突	0件	0件
車両故障	0件	0件
その他	0件	0件
合 計	0件	0件

千歳相互観光バス株式会社

2024 年 06 月作成

初任運転者に対する安全運転の実技指導

2024年7月現在

被教育者	実施日	実施ルート	車種 区分	実技指導内容	指導者
O氏 S氏	2023年 8/7～8/23 2024年 2/7～3/19	北広島・札幌・恵庭・千歳・江別を中心にした道央圏	大型 12m	運転の基礎操作：始業・終業点検、入出庫、駐車後退、加速、減速、変速ハンドル操作等 安全な運転方法：一般道 高速道、坂道、狭隘、市街地、夜間等	T氏 10年 S氏 2年
O氏・S氏 合同	2024年 3/20～5/9	道央・道南・道北 道東各方面	大型 12m	道内主要都市、観光地へのルート、立寄り箇所の確認等	T氏 10年
A氏	2024年 4/11～19	北広島・札幌・恵庭・千歳・江別を中心にした道央圏	大型 12m	運転の基礎操作：始業・終業点検、入出庫、駐車後退、加速、減速、変速ハンドル操作等 安全な運転方法：一般道 高速道、坂道、狭隘、市街地、夜間等	NK氏 1年 S氏 2年
S氏	2024年 4/26～5/6	北広島・札幌・恵庭・千歳・江別を中心にした道央圏	大型 12m	運転の基礎操作：始業・終業点検、入出庫、駐車後退、加速、減速、変速ハンドル操作等 安全な運転方法：一般道 高速道、坂道、狭隘、市街地、夜間等	NN氏 1年
<p>・指導担当者・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ T指導員指導歴10年 ・ S指導員指導歴2年 ・ NK指導員指導歴1年 ・ NN指導員指導歴1年 					

* 輸送の安全のために講じた措置および講じる措置（計画）

- ・ 新型大型観光バスの購入予定
- ・ 老朽化の進んでいる路線バス、スクールバスの更新
- ・ 新紙幣対応料金箱の導入
- ・ 全従業員への定期健診の実施とSAS睡眠時無呼吸症候群検査、脳ドック等の実施
- ・ 新型ドラレコ、デジタコを活用した安全指導
- ・ バスターミナル、車庫、構内の修繕
- ・ 老朽化したバス停の更新、修復
- ・ 役員による従業員との定期的な意見交換の実施予定

* 輸送の安全に係る情報の伝達体制、その他の組織体制

- ・ 輸送の安全に関する情報を社内で伝達し共有するため、安全管理に関する組織体制・指揮指令系統の組織図を作成しています。
- ・ 事故や事件が発生した場合の運輸局や警察署、消防署など関係機関への緊急連絡体制や危機管理体制を構築している。（緊急連絡表及び危機管理体制表の作成）

* 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

- ・ 2023年度は救急救命講習やA E D講習、非常口脱出訓練など事故や災害等への遭遇を想定した講習や訓練が実施出来ませんでした。 2024年度は11月に消防署による講習を予定しています。
- ・ 損保会社と連携した、危険予知トレーニングと警察署と連携した安全講話等
2023年4月実施済み
- ・ 新型アルコールチャッカーの導入 2023年5月導入
- ・ 新型デジタコ、ドラレコの導入 2024年3月導入

*安全管理規程の内容 (2013年12月18日制定)

第1章 総則

第2章 輸送の安全を確保するための事業の運営方針

- ・輸送の安全に関する基本的な方針
- ・輸送の安全に関する重点施策
- ・輸送の安全に関する計画

第3章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理体制

- ・社長の責務と社内組織
- ・安全統括管理者の選任
- ・安全統括管理者の責務

第4章 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理方法

- ・輸送の安全に関する重点施策の実施
- ・輸送の安全に関する情報の共有及び伝達
- ・事故、災害に関する報告連絡体制
- ・輸送の安全に関する教育及び研修
- ・輸送の安全に関する内部監査
- ・輸送の安全に関する業務の改善
- ・情報の公開
- ・輸送の安全に関する記録の管理等

*安全統括管理者の選任及び届出状況

- | | |
|-----------------|----------------------------------|
| ・安全統括管理者の職位及び氏名 | 代表取締役専務 佐々木 涼
(2024年08月01日選任) |
| ・北海道運輸局への届出 | 2024年8月2日 |